

会議記録

令和4年4月26日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会
第4回 吉見・鴨庄・三輪地域部会
- 日時 令和4年4月19日（火）19:30～20:30
- 場所 ライフピアいちじま 研修室
- 出席者 委員：坂谷高義、木寺章、湊上利美、由良英樹、加藤宏生、長井勇人、
高見忠寿、松本和樹、波多野真由奈、宇佐美大介、坂谷幸久、若
林久美子、足立圭造、内田順子、中澤正樹、田野悟
教育委員会：足立次長、谷川副課長、船越係長、小田、畑中
子育て支援課：荒木課長、高階

●協議事項

①統合後の通学方法について

4月9日に実施した鴨庄地域内のスクールバス試乗による現地視察の結果を事務局より説明し、運行経路やバス停について意見を伺った。

【意見等】

- ・乗車のルールを子どもたちに指導して欲しい。
 - ・遅れたときの対応を保護者に周知して欲しい。
 - ・端地域の児童は南公民館ではなく、アフタースクールを利用するバス停として欲しい。
 - ・ルート②は1便目と2便目で人数の偏りが大きいので、避けた方が良い。
 - ・ルート②は喜多公民館が始発となり、バス停まで距離がある岩戸地域の負担が大きい。
 - ・南地域の道路は狭く大型車両がすれ違う場合は危険が伴う可能性がある。現在、春日地域から上牧まで抜ける道には「大型車両はご遠慮ください」という看板を設置している。地域としても今後どのような対応をするかは考えていくつもりである。
 - ・今回の部会でルートは決定するのか。
- 本日決定するわけではないが、現地視察の感想等を考慮すると、ルート①を中心に今後の調整は進めていきたいと事務局は考えている。（事務局）
- 保護者もルート①が良いと考えている人が多いと思う。細かいところは修正し、今後も検討してほしい。

②統合後のアフタースクールの在り方について

前回の地域部会の比較表を中心に事務局から説明し、意見を伺った。

【意見等】

- ・吉見に1カ所にした場合、在籍人数が超過してしまうと聞いている。その場合は増築等の対応はしていただけるのか。
- 増築ではなく、使用していない部屋を改修して活用することを検討している。
- ・吉見に1カ所にした場合、送迎の車の台数が増えるので、駐車場の利用にも配慮して欲しい。
 - ・地域住民からは、学校が無くなったうえですぐにアフタースクールも無くなってしまふのは、非常に寂しいという声を聞いているが、実際に利用する保護者の意見を十分に聞いて欲しいと思う。
 - ・吉見と鴨庄のアフターをそれぞれ自由に選ぶようなことは可能なのか。
- 現状ではアフタースクールの選択制は行っていないため、新たなケースとなる。学校で

は一緒に過ごしていた児童が放課後のアフタースクールは別々の場所で過ごすことが良いのかはしっかりと検討していく必要があると考えており、現段階では選択制はあまり考えていない。(事務局)

- ・利用するアフタースクールを市が指名するような決まりは存在するのか。
- 学校の放課後に通うことがほとんどのため、学校の敷地内や学校から徒歩で通える場所を想定している。(事務局)

③その他

事務局より、鴨庄地域のスクールバスの運行については、鴨庄地域の委員と必要に応じてPTA役員等にも参加いただいて個別の協議を実施し、詳細を検討した後に地域部会に上程する形をとることを提案し、全員賛成で可決された。

●その他

- ・次回日程 令和4年6月9日(木) 19時30分～
ライフピアいちじま 研修室